



新年度がスタートしました。ご入学・ご進級おめでとうございます。
今年度、支援教育コーディネーターを担当させていただく内海真紀です。コーディネーターは、お子さんの学校生活の様子を見守り、お子さんの「困り感」と「学校の支援」を橋渡しする役です。お子さんが、「学校が楽しい。」「学校に行きたい。」「授業がよく分かる。」と思えるように、担任やご家庭と一緒にお子さんを支える方法を考えていきます。
何かご相談したいことがありましたら、お電話でも、職員室にお越しいただいてもかまいませんので、お気軽にご相談ください。

✨ 一人ひとりの成長を大切に ✨

今年も、1年生が育てたチューリップがきれいに咲きました。チューリップは球根を植えて育てることが多い花ですが、実はチューリップには種もあるそうです。種から育てると花が咲くまでに3年から5年かかるということなので、球根を植えるのが一般的になっているようです。そう考えると、きれいに咲いているチューリップも、花が咲くまで何年もかかっていることが分かります。

植物を育てるのは、子育てに似ていると言われることがありますが、成長には長い時間がかかること、それぞれ成長の仕方が違うこと、世話をすればするほど、よく育つことなど、重なるところが多いように思われます。学校生活は、お子さんが自立をしていくための基盤を作っていくところです。根がしっかり張っている苗は丈夫な茎が成長して、きれいな花が咲くように、学校生活でも生活面や学習面での基盤をしっかりを整え、お子さんがより良く成長していけるようにしていきたいと考えています。

そのためには、保護者の方と学校との連携が欠かせません。保護者の皆様と一緒にお子さんをサポートしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



★★ こんな様子はありませんか？ ★★

- ・前はできていたことができない ・帰宅後にぐったりしている。
- ・イライラしている。 ・朝になると、お腹が痛いと言う。
- ・登校の準備がなかなか進まない。

新しいクラス・先生・友達という新しい環境に慣れようとして、気付かないうちに、お子さんはエネルギーを消耗しているのかもしれません。上記のようなサインは、新しい環境に一生懸命適応しようとしている証拠です。「今日も学校に行けたね！」「がんばったね！」とほめて、ゆっくり休ませてあげてください。ゆっくり休んだ後は、元気になって新しい環境に慣れていくはずです。

